

大東建託株式会社調べ
街の住みこち
ランキング
5年連続東北1位
(2020年~2024年)

住みたくなるまち日本一を目指して

宮城県富谷市

企業版ふるさと納税による ご支援をお願いします。

■企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)とは

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った際に、法人関係税の一部控除が受けられる仕組みです。

■留意事項

- ・本制度を活用して寄附ができるのは、富谷市外に本社がある企業に限ります。
- ・1回当たり10万円以上の寄附が対象です。
- ・寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。
- ・詳細は、内閣府総合サイト内「[企業版ふるさと納税ポータルサイト](#)」をご覧ください。

■法人関係税の一部控除について

通常の寄附における損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)と合わせて、税額控除(寄附額の最大6割)により、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が寄附額の約1割まで圧縮されます。
※詳細は所管する税務署にご相談ください。



※内閣府地方創生推進事務局 企業版ふるさと納税リーフレットより抜粋

■寄附の流れ(例)

1	寄附を検討されている場合、下記担当にご相談ください。事前確認シートに必要事項をご記入いただけます。
2	市で事前確認シートの内容を確認した後、寄附申出書をご提出いただけます。
3	市から発行する納付依頼書をもとにご寄附いただけます。口座振込または、納付書による支払いとなります。
4	納付が確認でき次第、市から受領証を発行いたします。
5	寄附法人様の方で税申告のお手続きをお願いします。※詳しくは所管する税務署へご相談ください。
6	寄附法人様から許可を得ている場合、市HP・SNS・広報紙等で周知いたします。
7	年度の事業が確定次第、市から事業費確定通知書を発行いたします。

■お問い合わせ先はこちら

〒981-3392 宮城県富谷市富谷坂松田30番地
富谷市企画部企画政策課
Tel:022-358-0517 Fax:022-358-2365
Mail:kikakuseisaku@tomiy-city.miyagi.jp



富谷市ホームページ



ブルベリッ娘と
ブルピヨ

寄附対象事業のご紹介

富谷市では、下記の事業について重点的に企業版ふるさと納税による寄附を受け入れています。
※富谷市では地域再生計画(富谷市まち・ひと・しごと創生推進計画)に関連のある事業が幅広く寄附の対象となっています。ここに記載のない事業への寄附を検討されている場合は、個別にご相談ください。

図書館等複合施設整備事業



【事業イメージ】

- ① 図書館・児童屋内遊戯施設・スイーツステーションの融合
- ② 市内成田地区にセンター館を整備
- ③ 図書館整備に向けた市民ワークショップの実施



富谷市民図書館は「歴史を受け継ぎ、未来をつくる市民の、市民による、市民のための知の広場」を理念として、2025年度の開館に向けて整備に取り組んでいます。図書館づくりのすべてのプロセスに市民が参画し、市民にとって、身近な図書館として役割を果たすことを目標としています。

富谷宿観光交流ステーション地域にぎわい創出事業



【事業イメージ】

- ① 観光と交流の事業・イベントを展開
- ② 歴史、文化、特産品など富谷の魅力の発信
- ③ 富谷宿街道まじりの開催



富谷宿開宿400年を記念し、かつての宿場町に「富谷宿観光交流ステーション」(とみやど)が令和3年にオープンしました。富谷市の新たな観光の拠点として、年間10万人以上の方々にお越しいただいている「とみやど」を拠点に、新たな賑わいを創出し、地域経済の活性化を目指します。

富谷市ビジネス共創推進プロジェクト



【事業イメージ】

- ① 起業塾「富谷塾」による起業創業支援
- ② スタートアップ育成支援



「まちづくり産業交流プラザ(TOMI+:とみぷら)」を拠点とする起業塾「富谷塾」で培った人材ネットワークの活用と地域資源の深堀りに加え、江戸時代の宿場町「富谷宿」の要衝であった建物を改修した新たなビジネス拠点である「ビジネス交流ベース(荷宿:にやど)」の活用により、新たなビジネスチャンスの創出と地域経済の新たな価値と活力の向上を目指します。

スイーツのまち推進事業



【事業イメージ】

- ① 夏のとみやブルーベリースイーツフェア
- ② 秋のとみやスイーツフェア
- ③ SNSを活用したとみやスイーツ情報発信



シティブランド強化を目的に、「スイーツのまちとみや」の魅力を広く発信するとともに、特産品を活用した6次化の推進及びスイーツフェアを開催することで、交流人口・関係人口を拡大とともに、地域経済の活性化を目指します。

富谷茶復活推進事業



【事業イメージ】

- ① 茶畑整備、在来種育成
- ② 富谷茶復活情報発信
- ③ 富谷茶復活新商品開発



富谷茶は、仙台藩祖伊達政宗公が取り寄せた苗木を領内で栽培させたことに起源を発し、その後は藩主に献上されるなど、隆盛を極めた歴史があります。平成29年から「富谷茶復活プロジェクト」を立ち上げ、茶畑の整備や在来種の育成、富谷茶復活に向けた新商品の開発など様々な活動に取り組んでいます。